

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、三和圏域） 第2回会議 議事録

開催日時	令和5年10月26日（木） 9時半から11時まで
参加者	委員：7人 事務局：6人 その他：6人（市役所・区役所・地域包括支援センター） 白脇地区社協家事支援部：2名 飯田地区社協支援部：9名
場所	白脇協働センター ホール
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶 飯田・白脇地区生活支援体制づくり協議体 会長</p> <p>3. 協議内容</p> <p>①前回の振り返り</p> <p>前任生活支援コーディネーターより、第1回飯田・白脇地区生活支援体制づくり協議体について振り返りをした。</p> <p>②【情報共有】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白脇地区社協 家事支援について <p>白脇地区社協 家事支援部 部会長・副部会長より、白脇地区で行われている家事支援の概要を共有していただいた。</p> <p>《白脇地区社協家事支援 概要》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動実施日：月～土 ・活動時間：9：30～17：30 ・メニュー：掃除、買い物、調理、洗濯、ゴミ出し、話し相手、病院の付き添い ・利用料：1時間500円 ※ゴミ出しは無料 ・スタッフ：12名、実働は9名 ・利用者：24名 ・対象世帯：制限なし ・今年の支援件数（10月26日時点）：491件 ・周知方法：全戸配布のチラシ <p>③【意見交換】</p> <p>飯田地区の委員の方、飯田地区社協支援部の方より、家事支援を進めていくにあたって気になること・不安なことを共有し、白脇地区社協家事支援部、協議体委員の方よりアドバイス等を頂いた。</p>

・利用料を受け取るのは気が引けてしまわないか

⇒割り切って受け取る。その方が活動しやすい。

・人の家に入る違和感はないか

⇒利用者は承知で利用していると思われる。ただし要望があれば、利用者の近所ではなく遠方に住むスタッフが行くこともある。

・今までに大きなトラブルはないか

⇒特にはない。ただし、(元々壊れかけていた)鍋が壊れてしまった、買って来た野菜が傷んでいた、プリペイドカードが紛失してしまったケースはある。プリペイドカードの紛失については、その後利用者の家から見つかっている。

※トラブルを防ぐために、買い物代行時はおつり、レシートを確実に受け取るように徹底している。

・家事支援をしていてよかったと感じるときはあるか

⇒地域の方に頼ってもらえると嬉しい。やりがいを感じる。

・家事支援部を立ち上げるにあたり、まず何をすればよいか

⇒白脇地区は20年程前に家事支援を始めているため、立ち上げ時のことはわからない。ただ、チラシを配るなど住民に周知させることは重要。

・なぜ地区社協で家事支援部をつくるのか。介護保険のサービスで対応できないのか。

⇒地区社協の家事支援は価格が安いことや融通がきくことで助かっている人はいると感じる。同居世帯のかたちの変化し、近隣住宅との関係が希薄化しているこの時代に地域で支え合う必要性もあるのではないか。

【立ち上げにあたっての意見・アドバイス】

◆「地域として何ができるか」を考え、最初からハードルを高く設定しないほうが良い。できないことを無理してやるのではなく、できることを試しにやっていく良いのではないか。

◆団塊の世代が後期高齢者になる今後に対応していくためにも、自分たちの今後のためにも環境整備は必要であり、できることを少しずつ始めていく必要があるのではないか。

【課題】

◆スタッフの不足・負担の増加

飯田地区社協の「支援部」が「家事支援部」になる予定。支援部の負担が大きくなること、スタッフ不足が心配。

◆立ち上げの体制整備について

飯田地区の人口が一番多い地区と一番少ない地区をモデル地区として家事支援を始め

	<p>ていこうと考えているが、始めるにあたりまず何をすればいいのか。</p> <p>⇒東区笠井で今年度より家事支援を始めたが、最初は依頼が来ず、5、6月から少しずつ来るようになった。現在10件くらい依頼が来て徐々に浸透してきている。飯田地区で始めても最初から忙しくなることはないのではないか。</p> <p>4. 次回の協議体会議の日程について 日時：2024年2月20日（木）9：30～11：00 会場：飯田市民サービスセンター（東部地区体育館）講座室A・B</p> <p>5. 連絡事項</p> <p>6. 閉会 飯田・白脇地区生活支援体制づくり協議体 副会長</p>
<p>今後の見通し等</p>	<p>〈飯田地区〉</p> <p>飯田地区は現段階で家事支援の「立ち上げ」に不安があることから、参考として今年度家事支援を始めた東区・笠井地区の家事支援部立ち上げまでの動き等について情報収集をしていく。</p> <p>〈白脇地区〉</p> <p>今回の会議では白脇地区社協のスタッフ不足の話が出ていた。今後白脇地区の家事支援の課題についても改めて聞き取りをしていく。</p> <p>また、第2回協議体会議では取り上げなかったが、白脇地区では中学生を運営側に交えた地域のイベントが開催されたとのことから、その活動について聞き取りをしていく。</p>